



イワカワシジミ
Artipe eryx



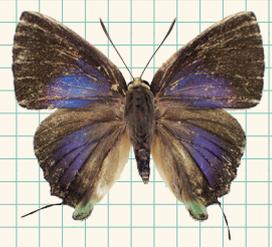
隊員のいきもの調査日誌

- ・調査日：2025年8月24日 9:30~11:10
- ・天気：晴れ ・気温：29℃

えんてんか あげだ ちよさいち ちようさい い
炎天下の安慶田貯水池へ調査に行きました
あつ はや てったい
が、暑さで早めに撤退です。チョウやトンボ
しゆすう すく なつか かん
は種数が少なく、夏枯れを感じました。

隊員：中根 湊志

えんない つか おす うらばね かがや あおむらさき
ぼくは園内でイワカワシジミを捕まえました。雄の裏翅は輝く青紫
いろ こうたく も ひょうし いちぶぶん あいいろ こうたく
色の光沢を持ち、表翅の一部には藍色の光沢がありきれいです。
く
こどもの国ではせせらぎゾーンによくいます。



イワカワシジミ
Artipe eryx
シジミチョウ科

いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄こどもの国に生息する様々な
野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。
作成した標本や図鑑はこどもの国にて展示し、
いろんな人に沖縄の身近な自然について
知ってもらおうボランティア活動です。



さとう先生、
植物 ありんくりん

佐藤 寛之 理学博士
さとう先生が教える、
植物のあれこれ♪



あちち あ しよくぶつ
荒地を覆うつる植物

Ipomoea cairica モミジヒルガオ

あめ すく おきなわ しよくぶつまいげんき なつか じき むか
雨の少ない沖縄では植物も今一元気のない夏枯れの時期を迎え
ています。そんななか、モミジヒルガオの紫色の花が目につつま
きた げんざん しよくぶつ ほか しよくぶつ なが
す。北アフリカ原産とされているこのつる植物は他の植物が苦
て うえ お はんも たくざん
手なアスファルトの上やフェンスを覆うように繁茂し、沢山の
はな
花をつけています。



どね先生、今月の イチむし

つひつな
刀禰 浩一 沖縄市立郷土博物館学芸員
どね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー♪

タテハチョウ科
アカボシゴマダラ奄美亜種
Hestinaassimilsshirakii



園内でも確認 アカボシゴマダラ

りゅうきゆうれつとう あまみくんとう ぶんぶ
アカボシゴマダラは、琉球列島では奄美群島にのみ分布するチョウで
すが、どういわけか、昨年中城村で発見されました。今年はこども
くに なか ちゆうおうこうえんさとやま めいきゆう み じいこう
の国の中の中央公園や里山の迷宮でも見つかっています。15時以降
じゆかん と おお ようちゆう た
に樹幹を飛んでいることが多く、幼虫はクワノハエノキを食べます。